

おしずく通信

札幌市子どもの権利救済機関 子どもアシストセンター広報紙



平日夜8時まで相談受付！

vol.25

2024年3月



出前教室テーマ

「こどもまんなか」社会の到来

今回は、こどもがまんなかの社会＝子どもの存在を捉え直す必要がある社会について一緒に考えてみましょう。

子どもとは

大人の保護が必要

弱い存在

未成熟



「大人の保護」のイメージは…

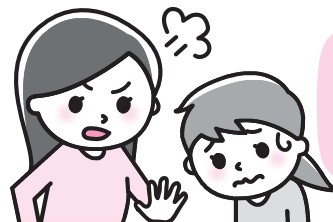
大人が子どものことを決める

イメージ1

子どものことは、経験や知識がある大人が発言したり、決定してあげないと…

イメージ2

子どもが失敗しないように困らないようにしてあげないと…



子どもの意見が反映されない

「子ども」とは…

大人と同じように尊重される存在



子どものことを決めるときは、
子どもの意向を尊重

「こどもまんなか」社会での
親の役割とは…

信頼

自分で「育つ芽」を持っている

自分なりに考え行動している

親は子どもの「自分で育つ芽」が育っていくことを見守り・支える

たとえ結果がうまくいかなかったとしても、それまで取り組んだプロセスを労い、再チャレンジすることを見守り励ます。

チャレンジ

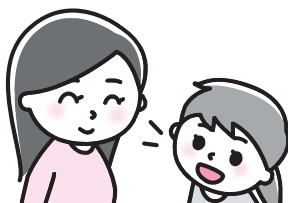
子どもの「育つ芽」を育むために親が行うこととは？

子どもが悩みなどを相談してきたら次のように行動してみましょう。

STEP1

共感しましょう

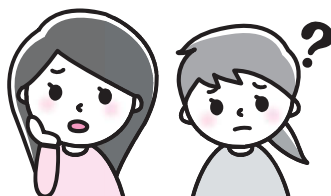
子どもの話を受け身で聞きながら
子どもの考えに共感しましょう。
親の意見は控えましょう。



STEP2

子どもと一緒に考えましょう

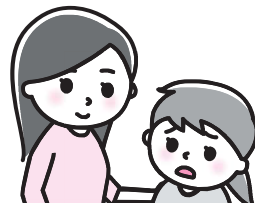
解決策などは親がサポートしながら、
子どもと考えましょう。



STEP3

励ましましょう

考えた解決策などが実行できるよう
あたたかく励ましてあげましょう。





子どものことなら、保護者からの
どんな相談にも応じます。

不登校のこと

いじめのこと

子どもと教師の
関係のこと

友人関係のこと

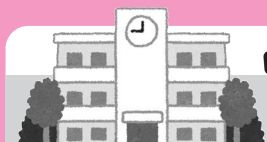
養育 / しつけ
のこと

まって
ま〜す

令和4年度は保護者等からの
相談件数 **917件**

相談内容

- 第1位 不登校
- 第2位 子どもと教師の関係
- 第3位 いじめ



学校に関する相談も お待ちしております！

保護者が自ら学校に相談して問題を解決している事例もみられますが、アシストセンターにも、保護者から学校に関する相談が寄せられています。

「さんむと学校は
宮ってよいのか？」

など学校への相談に踏み出せない場合も、アシストセンターにご相談ください。



ご案内

働いている保護者にも便利！

平日は夜8時までご相談いただけます！

アシストセンターは平日夜8時まで、土曜日は午後4時まで相談対応しています。

仕事が終わってからでもご相談いただけます。
是非、ご活用ください。

※終了時間の30分前までの
ご連絡にご協力お願いします。



あしすと出前講座のご案内

「子どものこと学んでみませんか？」

アシストセンターで日々相談業務を担当している相談員や調査員などが講師を勤め、保護者に役立つ情報やヒントを出前講座と称する子どもに関する勉強会を開催しています。

家庭教育学級のメニューなどに是非ご活用ください。

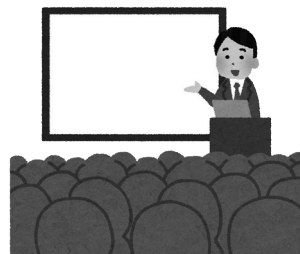
テーマ

- ① 子どもの権利を守ることってどんなこと
- ② 「相談から見える」子どもたち
- ③ 子どものSOS～子どもの声聞こえますか？

申込方法

子どもの権利救済事務局

TEL **211-2946** にまずはご連絡を



相談はこちら

相談は無料です

秘密を守ります

面談もできます

第三者機関です

大人用

011-211-3783

受付時間（終了時間の30分前までにご連絡ください）

月～金 **10:00～20:00** 土 **10:00～16:00**

日曜日・祝日・年末年始はお休みです

E-mail

assist@city.sapporo.jp

こちらを読み取ると入力の手間がなく簡単です▶



ホームページ

<http://www.city.sapporo.jp/kodomo/assist/>

◀ホームページはこちらから

